

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

安心と信頼を基礎に、世界をつなぐ心の翼で夢にあふれる未来に貢献します

② 中長期の経営戦略

1. エアライン事業の利益最大化

ANA、Peach、AirJapanの3つのブランドで最適なポートフォリオを追求。国際線は生産量回復、国内線は安定基盤構築、貨物はプレイヤーで大型貨物対応し収益最大化

2. 航空非連動収益ドメイン拡大

非航空事業における適切な経営資源配分で収益拡大を目指し、航空事業とは一線を画した運営体制と人財育成を整備

3. ANA経済圏拡大による持続的成長

マイルで生活できる世界の実現に向け、ANAマイレージクラブアプリを中核に、ANA MallやANA Payなどのコンテンツを拡充。データ活用で顧客回遊促進

③ 対処すべき課題

① コロナ禍からの回復と変革

- ・ 2030年に目指す姿実現に向けた3年間としてビジネスモデル変革加速
- ・ コロナ前を上回る利益創出と強靱な財務基盤構築を目指す

② 経済環境への対応

- ・ 物価上昇による個人消費への影響に対応
- ・ アメリカの通商政策など景気下振れリスクへの対応

③ 日本貨物航空の子会社化推進

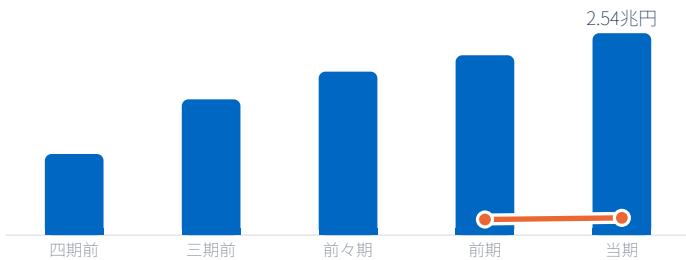
- ・ 2023年3月に基本合意書締結、7月に株式交換契約締結
- ・ 関係当局の認可取得に向けた対応を実施中

面接で使えるポイント

- ・ 2023～2025年度中期経営戦略の最終年度として、2030年の目指す姿実現に向けた変革を推進
- ・ ANA、Peach、AirJapanの3つのブランドで役割分担し、航空需要の変化に対応する収益拡大
- ・ ANAマイレージクラブアプリを中核とした経済圏拡大で、マイルで生活できる世界を実現

証券コード 9202

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.54兆円営業利益率
8.6%財務健康度
42点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 59.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
771万円
空運業内 2位/5社平均年齢
46.2歳
空運業内 1位/5社平均勤続
2.9年
空運業内 5位/5社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

